

国立病院機構沖縄病院では、以下にご説明する研究を共同研究機関として実施いたします。この研究への参加を希望されない場合には、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。未成年者の方や現在ご自身で研究参加の判断が難しいと考えられる方においては、家族や親族等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。

<お問合せ先>  
 国立病院機構沖縄病院  
 患者相談窓口 沖縄病院地域医療連携室  
 電話番号 098-898-2121  
 責任者 検査科細菌検査技師 花木祐介

\*\*\*\*\*

## 病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	本邦抗菌薬ディスクを使用した迅速薬剤感受性検査法の確立
当院の研究責任者 (所属)	各機関の研究責任者名
他の研究機関および 各機関の研究代表者	研究代表機関：琉球大学（先進ゲノム検査医学講座 教授 前田士郎） 共同研究機関：那覇市立病院（大城健哉） 沖縄県立八重山病院（八幡照幸） 浦添総合病院（大城春奈） 沖縄協同病院（平敷義隆） 中頭病院（金城正樹） 沖縄県立中部病院（仲間美香） 沖縄赤十字病院（曲瀬川裕子） 沖縄南部徳州会病院（久保田匠） 国立病院機構沖縄病院（花木祐介） 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター （宮里博子）

# 情報公開揭示文

2022年9月27日 2.0版

本研究の目的	本邦の抗菌薬ディスクを使用した大腸菌 ( <i>Escherichia coli</i> ) および肺炎桿菌 ( <i>Klebsiella pneumoniae</i> ) の迅速薬剤感受性検査法 (Rapid antimicrobial susceptibility testing: RAST) のブレイクポイントの確立
研究実施期間	2024年3月31日まで
調査データ(該当期間)	2022年10月～2023年3月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さま 当院において2022年10月から2023年3月の期間に、血流感染症が疑われ、血液培養検体が採取された患者さまの一部</p> <p>●利用する試料・情報 当院において血流感染症が疑われ採取された血液培養検体で対象とする細菌 (<i>Escherichia coli</i> および <i>Klebsiella pneumoniae</i>) が検出された培養液および菌株を使用します。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	血液培養検体より検出された菌株および血液培養陽性時間等の情報は匿名化し、研究代表機関へ郵送にて提供します。
試料・情報の二次利用	なし
個人情報の取り扱い	本研究では、収集した検査結果は個人名とは全く関係のない研究用番号を付与し、その結果がどなたのものかわからないようにした状態(匿名化)で使用いたします。また、研究用番号と個人名との対応表は当院の研究責任者が保管・管理します。本研究の検査結果は研究修了報告から5年経過した後、速やかに破棄するものとします。
本研究の資金源 (利益相反)	一般財団法人 杜の都 医学振興財団 第二回研究助成金